

# 令和2年度 事業報告書

## 1. 歌謡音楽の振興及び普及

---

講演会等での歌謡音楽の啓蒙・普及活動の実施（令和3年3月31日現在）

- (1) 令和2年12月5日に予定していた「遠藤実ソングフェスティバル・グランドチャンピオン大会」は、新型コロナウイルスの感染状況や政府要請等を総合的に判断し、観客及び関係者の安全を第一に考え、開催中止とした。
- (2) コロナ禍で新しく番組を制作するのが難しいこともあり、BSを中心に遠藤実作品や本人にスポットを当てる番組が再放送された。その都度情報や資料提供など財団も協力を行った。
- (3) 譜面集「遠藤実のすべて ベスト200」を多くの方に知っていただこうと頒布、販売促進に努めた。

## 2. 遠藤実記念館『実唱館』の管理・運営

---

- (1) 記念館及びカラオケ喫茶の臨時休館  
緊急事態宣言発令に伴い、当館からクラスターを発生させないというお客様への感染防止対策として、下記の期間臨時休館とした。カラオケ喫茶での毎月のカラオケイベントも今期は開催していない。  
【臨時休館】 令和2年4月9日～6月3日  
令和2年12月12日～令和3年1月13日  
令和3年1月15日～3月24日
- (2) BS放送による遠藤実元理事長を特集する番組が再放送となり、その中で記念館の展示物を映しながら、記念館の存在も知ってもらうことができた。
- (3) 遠藤実元理事長の人柄や作曲生活にまつわる関係資料の展示及び著作物の販売  
令和2年4月1日～令和3年3月31日までの入館者数 705名  
カラオケのみの利用者 1,255名

### 3. 歌謡音楽を通じての国際交流

---

- (1) 新型コロナウイルスの世界的な流行に伴い、「日中互惠信頼構築シンポジウム」は開催延期とした。
- (2) 「遠藤実ソングフェスティバル・グランドチャンピオン大会」の開催中止となった為、国際交流の場を設けることはできなかった。
- (2) 『Studies on East Asian Evergreen pops in the 20<sup>th</sup> Century』の頒布について当財団ホームページ上で告知し希望者を募ったが、今年度の申し込みはなかった。

### 4. 賛助会員の申し込み (令和3年3月31日現在)

---

個人 : 34人                      法人 : なし